

# 将来成長へ向けての取組み

## 3つのSHINKA

当社は、3つの「SHINKA」(新化・深化・進化)を積極的に推進し、その効果により中長期的な成長を目指してまいります。

**1 新化**  
新たなビジネスモデルへの  
新たな収益基盤の確立

**2 深化**  
既存ビジネスモデルの  
顧客満足最大化

**3 進化**  
経営基盤の更なる  
社内インフラの革新

### 1 新たなビジネスモデルへの新化

#### 新たな収益基盤の確立

#### 中国での携帯電話販売事業を展開

コンシューマー部門

6月29日:  
上海でチャイナユニコムの携帯電話ショップ2号店  
地鉄虹橋路駅店をオープン  
いたしました。



▶年内に3店舗出店し、合計5店舗となる計画です。

法人部門

3商社のグループ企業を中心に日本企業への営業を展開し、上海での販売体制作りを推進しております。



#### 「ギフトカードモール」事業を開始

●大手コンビニ販路において新方式のギフトカード／プリペイドカードを活用



(※)

「ギフトカードモール(ギフトカードなどを陳列して販売する、場所やコーナー)」で取り扱うカードは、店舗のレジで入金処理をすることで使用が可能になる新方式のギフトカードです。仕入れや棚卸しの必要がない上に、省スペースでの販売が可能になり、さまざまな種類のギフトカードから、自由に選ぶことができます。今後、さらに量販店やECサイトなどの販売店を増やし、お客様の利便性を高めるとともに、よりニーズの高いギフトカードの取り扱いを進めてまいります。

(※) iTunesは米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です。

### 2 既存ビジネスモデルの深化 顧客満足最大化

#### 携帯電話販売網の拡大・強化

●「株式会社TG宮崎」の子会社化を実施

**概要** 平成23年12月1日付で、九州地区でドコモショップを6店舗運営する株式会社マエムラが、会社分割によって新設する「株式会社TG宮崎」の全株式を取得いたしました。

**ご参考** 継承する事業の経営成績等(平成22年8月1日～平成23年5月31日)

売上高	営業利益	総資産	負債	純資産
1,257百万円	163百万円	248百万円	138百万円	109百万円

取得価額：1,910百万円

業績への影響：本年12月より連結子会社化を実施いたしましたが、今年度の業績への影響は軽微です。



### 3 経営基盤の更なる進化 社内インフラの革新

#### 「営業推進構造改革委員会」の立上げ

顧客第一主義の推進

コンプライアンス体制の強化

生き生きとした活力ある組織作り

#### 人事・会計システムを刷新し、業務の効率化等を推進

#### 当社のCSR(企業の社会的責任)活動

当社では、本年10月中旬と11月上旬の2回にわたり、東日本大震災の被災地へのボランティアバスツアーを実施いたしました。本ツアーへは各回とも社員30名前後が参加し、宮城県牡鹿半島および仙台市内において、被災した海岸沿いの地域や農地の瓦礫撤去等を行いました。今後も引き続き「社員参加型CSR活動」の一環として、被災地支援等を含めたボランティア活動等を推進してまいります。

